

大 会 要 項

1. トーナメント方式とする。
2. 試合は6回制とし、1時間30分過ぎたら新しいイニングに入らない。
3. 6回終了又は、制限時間を過ぎて同点の場合は、延長戦は行わずタイブレークを採用。タイブレークは、無死1, 2塁の継続打順で最大2イニングまでとし勝敗が決まらない場合は、最終メンバー9名による抽選を行い勝敗を決定する。
4. 決勝戦を含め、すべての試合で得点差によるコールドゲームを採用する。3回10点、4回以降7点差コールドとする。
5. 強風、降雨、日没等の場合4回にて成立する。
6. ベンチ入りは、代表者、保護者代表、監督、コーチ2名、スコアラ―1名、及び、選手は9名以上25名以内とする。
ベンチはチーム番号が若い方を一塁側とし、先攻後攻は登録時抽選にて決める。
7. チーム応援は所定の場所で節度をもって行う。メガホン、鳴り物の使用は禁止する。
8. 抗議権は、当該選手及び監督とする。
9. 選手登録
 - 選手の登録数の上限は設けないが、背番号は0番～99番を使用する。ただし主将は10番、監督は30番、コーチは28、29番とする。
 - 選手及び監督、コーチは、ユニホーム、帽子、ストッキングは統一したものを着用すること。(スパイクの色に関する規定は削除)
ベンチ入りの代表者、スコアラ―、引率者代表はユニホームを着用しないこと。(試合中監督、コーチはウィンドブレーカーを着用しないこと)
 - 選手全員、スポーツ保険に加入していること。但し、連盟は大会期間中に発生した事故に関しては応急処置以外一切の責任は持たないものとする。
10. 参加チームは単独チームとし、一切の補強を認めない。
11. 試合登録は、1時間前に登録すること。ただし、第一試合の場合は30分前とする。
12. ヘルメットは必ず8コ以上用意すること。又、捕手用防具は必ず着用すること。
13. 金属バット、捕手用防具は全軟連公認 (J.S.B.B)のものに限る。
14. 試合のスコア―は、スコアラ―が記録を正確に所定のスコア―カードに記入して、試合終了後、球審のサイン記入の上本部に提出すること。
15. 試合中の選手交代は、迅速に行うこと。ランナーコーチは選手とする。
16. 試合前の素振りやベンチ前のみとする。尚、指導者は事故が起こらないよう責任をもって十二分に注意を払うこと。
17. 雨天等による日程変更は、連盟の指示に従うこと。
18. その他の注意及び大会要項は、本連盟及び審判部担当より通達する。
19. 上記に掲載されていない方法と規則は全軟連規則に準用し、特別ルールは本連盟にて決定し実行する。
20. 特 記
 - ・ ゴミ等は必ず持ち帰ること。
 - ・ 雨天等の問い合わせは支部代表に連絡すること。
 - ・ 駐車場は所定の場所とし、それ以外は駐車禁止とする。
 - ・ 投球制限：16m 70球
 - ・ DH選択可能